

第1回総務文教常任委員会 概要報告

年 月 日	令和6年2月20日	会場	第1委員会室	案件	所管事項の調査
出席委員	東川孝義、高野美枝子、遠藤隆男、川村幸栄、中畠孝幸				
委員外議員	なし				
欠席委員	なし				

審査及び報告事項

1 名寄市立大学の運営について

学生の就職活動、令和6年度一般選抜入試志願状況について報告があり質疑を行った。

Q 志願者数の減少対策について。

A 学生の確保が難しくなっている。教員が高校訪問等実施しているので、学生の意見など情報を敏感に捉えながら学内で議論をしていく。

2 総合政策部所管について

名寄市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改定について、名寄市公共施設再配置計画の進捗状況、地域連携事業補助金の創設、名寄市地域公共交通網形成計画の計画期間延長、企業版ふるさと納税、移住・定住・交流推進支援事業、「北海道ふるさと応援H（英知）プログラム」に関わる事業採択について報告があり質疑を行った。

その後令和6年第4回定例会予定補正予算の主な概要について説明があった。

3 総務部所管事項について

「不当要求行為等対応マニュアル」の策定、令和5年度名寄市防災訓練、電子地域通貨「ヨロカ」推進策の状況について報告があり質疑を行った。

その後令和6年第1回定例会提案予定補正予算について説明があった。

Q 「ヨロカ」が市民にまだ理解されていないが、対策について。

A 取り残される方がいないよう、内部で協議しながら進めていきたい。

4 教育行政の推進について

名寄市立学校管理規則の一部改正、スポーツ・文化団体と部活動顧問との意見交換会、令和5年度名寄市全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果、名寄ピヤシリ大学の体制変更などについて報告があり質疑を行った。

その後令和6年第1回定例会補正予算の主な概要について説明があった。